

YOKOSHIN NEWS

令和4年1月25日
横浜信用金庫

横浜信用金庫×横浜市

横浜信用金庫と横浜市は横浜市保有資産の利活用を通じた 地域活性化及び双方の事業推進に向けて連携しました！

横浜信用金庫（理事長 大前 茂）と横浜市（横浜市中区 市長 山中 竹春）は、このたび横浜市保有資産の利活用を通じた地域活性化及び双方の事業推進に資することを目的に「包括連携協定」を締結しました。

横浜市財政局では、今後増加が見込まれる廃校など郊外部における大規模資産等について、早期の利活用を推進するため、公民連携により加速化させていきたいとの考えを持っています。

これに対して、当金庫では地元金融機関として豊富な地域情報を保有しているだけでなく、顧客企業に対する経営支援のビジネスマッチング等にも積極的に取り組んでおり、今回の「包括連携協定」を機に横浜市の公募情報への関係を深めることで、事業機会の拡大を見込んでいます。

なお、横浜市が保有資産の利活用分野で金融機関と「包括連携協定」を結ぶのは初めてとなります。

記

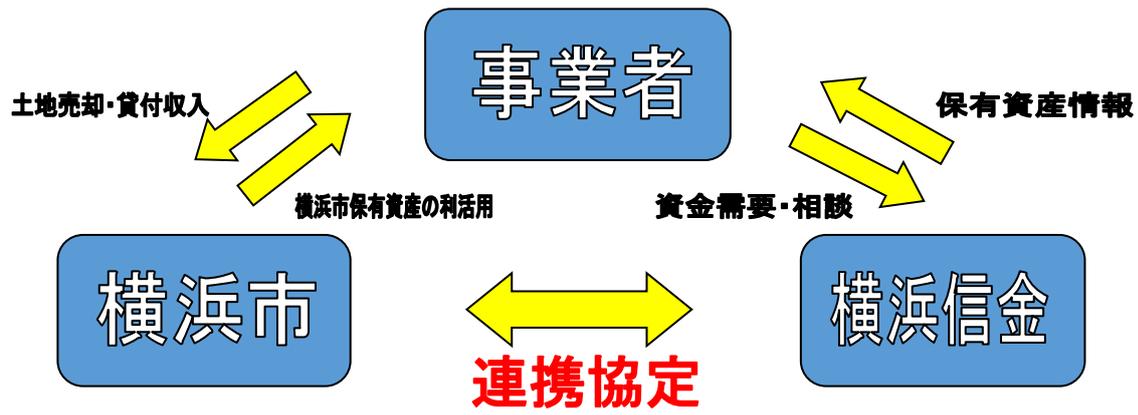
【協定の概要】

- （1）保有資産の利活用に関する調査等
- （2）保有資産の利活用に向けた企業とのビジネスマッチング及び市内中小企業の振興
- （3）Yokohama Big Advance（※）等を活用した保有資産の利活用を推進する広報活動
- （4）その他、保有資産の利活用による地域活性化に関すること

※Yokohama Big Advance

- ・全国83の金融機関が連携して取引先支援をするプラットフォームサービス
- ・1つの金融機関の取引先だけでなく連携しているすべての金融機関の取引先への情報発信が可能





【本件に関するお問い合わせ先】

ソリューション支援部地域連携課

担当：目黒、小川、汐見

電話：045-680-6920



横浜信用金庫